

# iDeCo シンポジウム 2017 in 札幌

## ～老後のために、いま、できる、こと。イデコ～

主催：確定拠出年金普及推進協議会 iDeCo 広報実行委員会、北海道新聞社 後援：厚生労働省、金融庁、金融広報中央委員会、国民年金基金連合会、全国地方新聞社協会

老後への不安を抱く人が多い昨今、今年に入り加入者が倍増している個人型確定拠出年金「iDeCo(イデコ)」に関心が高まっています。これは、税制上のメリットを受けながら、将来の公的年金に加えて、自分で積み立て、運用、受け取りができる私的年金のことです。今年から基本的に20歳以上60歳未満までのすべての人が加入対象となり、老後に備えた準備を現役世代から計画していく人が増えています。今注目されているiDeCoについて勉強するシンポジウムが10月1日、札幌市アステア45で開催されました。

企画・制作：北海道新聞社広島局



野宮 健之氏 (タレント・映画監督)

野宮 今後iDeCoに何を期待していますか？  
 iDeCoは、夢を叶えるためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**第一部 トークショー**  
**山崎 桂子氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**山崎 桂子氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**大鐘知氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。



野宮 健之氏 (タレント・映画監督)

野宮 今後iDeCoに何を期待していますか？  
 iDeCoは、夢を叶えるためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**山崎 桂子氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**山崎 桂子氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**大鐘知氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。



野宮 健之氏 (タレント・映画監督)

野宮 今後iDeCoに何を期待していますか？  
 iDeCoは、夢を叶えるためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**山崎 桂子氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**山崎 桂子氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

**大鐘知氏**  
 厚生労働省年金政策課長(個人年金課長)  
 iDeCoは2001年にスタートした、法律に基づく制度です。加入できる人が大増えするまでの改正が行われ、今年1月からは基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。iDeCoは、老後の生活に必要な資金を積み立てるための公的年金の額、そういつかというところが重要なポイントです。iDeCoがその選択の一つになり得ます。iDeCoは、老後の生活を豊かにするためのツールです。老後のために、いま、できる、こと。イデコ。を上手に活用して、老後の生活を豊かにしたいですね。

## 自分で育てる、自分の年金

# iDeCo

個人型確定拠出年金「iDeCo」は、税制上のメリットも多く、自分で入り、自分で増やす、私的年金の一つです。今年1月からは、基本的に20歳以上60歳未満の方であれば加入できるようになりました。豊かなセカンドライフを過ごすためには、公的年金である国民年金や厚生年金と組み合わせ、現役世代からしっかり準備を進めることが大切です。

「iDeCo」の制度内容について詳しくはこちら

[iDeCoガイド](http://www.ideco-guide.jp/)

老後のために、いま、できる、こと。イデコ

### [iDeCoの3つの税制優遇]

- 掛金が全額所得控除!
- 運用益も非課税で再投資!
- 受取る時も大きな控除!

毎月の掛金が仮に1万円の場合、その全額が税額軽減の対象となり、所得税(10%)、住民税(10%)とすると年間24,000円、税金が軽減されます。

通常、金融商品を利用すると、運用益に課税されますが(源泉分離課税20.315%)、「iDeCo」なら非課税で再投資されます。

「iDeCo」は年金か一時金で、受け取り方法を選択することができます(金融機関によっては、年金か一時金を併用することもできます)。年金として受取る場合は「公的年金等控除」、一時金の場合は「退職所得控除」の対象となります。

私たちは「iDeCo」広報を積極的に推進します。

**特別協賛**

JSDA 日本証券業協会  
Japan Securities Dealers Association

投資信託協会

**協賛**

東京海上日動  
日本生命保険相互会社  
野村証券

三井住友銀行  
住友生命保険相互会社  
大和証券

MUFG 三菱東京UFJ銀行  
MUFG 三菱UFJ信託銀行  
明治安田生命

**協賛**

MIZUHO みずほ銀行

三井住友信託銀行  
SUMITOMO MITSUBI TRUST BANK

りそな銀行